

手とむすんで

No.13

ニュースレター

2008年1月

特集

信州大学工学部 地域環境演習を通して

～チームからと学生からのメッセージ～

第8回ながの市民環境フォーラム開催 若い視点で見た長野市の環境問題



9月26日、第8回「ながの市民環境フォーラム」が信州大学工学部で、授業の一環である環境マインド「地域環境演習」の発表会と併せて行われました。フォーラムでは、パートナーシップ会議のチームの活動に参加した学生の視点からの率直な意見として、「一般市民に分かるようにもっと広報を」「ボランティアをもっと活用しては」などの提案がされました。とかく同じメンバーで停滞しがちな活動に新たな息吹を吹き込んでくれました。

地域環境演習：信州大学工学部環境機能工学科が、授業の一環として、ながの環境パートナーシップ会議の活動への参加をとおして、「自分でPDCAサイクルを機能させて行動できる人材」の養成を目指し実施。

事務局日誌／正副委員長会議：10月29日、11月20日、12月18日

小委員会：10月30日、11月6日、11月21日、12月19日

今後の予定／正副委員長会議：1月21日、2月8日 小委員会：1月23日、2月18日

計画推進委員会：2月1日

平成19年度大会：2月24日